



## Press Information

2007年11月16日

各位

「日韓映像ビジネスフォーラム 2007」開催について

NPO 法人 映像産業振興機構

韓国文化コンテンツ振興院 (KOCCA) と映像産業振興機構 (VIPO) の共催で、2007年11月26日(月)午後1時30分～国立新美術館・講堂において、昨年引き続き「日韓映像ビジネスフォーラム 2007」を開催いたします。

昨年のフォーラムでは、「韓流ブーム」などにも影響されここ数年に映画、テレビドラマなどの共同制作が行われてきた日本と韓国のコンテンツ産業に焦点を絞り、映画からテレビドラマ、アニメーション、ゲームソフトに至る様々な映像コンテンツにおける日本と韓国の現状と、今後の世界マーケットへ向けてのコンテンツ発信の可能性などを、日韓の有識者や実際に制作に携わったプロデューサー、ディレクターの方々などをパネリストとして分析・検証いたしました。

今年度のセミナーにおいては、「韓・日映像コンテンツの魅力と海外展開」をテーマにアジアの視点から世界市場を展望し、韓国と日本両国のコンテンツ産業、及びその魅力と可能性を分析・検証していきます。基調講演には、韓国映画史上初、全米ボックスオフィスでトップテン入りを果たした映画「D-WAR」のシム・ヒョンレ監督と映画「デスノート」の金子修介監督をお招きして、日韓両国のコンテンツの世界マーケットに向けての可能性などについてお話いただきます。

### 【開催概要】

日 時：2007年11月26日(月) フォーラム 13:30～17:00  
交流会 17:00～18:00

場 所：国立新美術館・講堂 東京都港区六本木 7-22-2

主 催：韓国文化コンテンツ振興院 (KOCCA)

共 催：映像産業振興機構 (VIPO)

テーマ：「韓・日コンテンツの魅力と世界展開」

プログラム：

1. 基調講演 ①沈炯來 (シム・ヒョンレ) 映画監督、(株)YOUNGGU-ART 代表取締役  
②金子修介 映画監督

2. パネルディスカッション

【パネリスト】金基范 (キム・キボム) (株) Chorockbaem Media 代表取締役社長  
王玗喆 (ワン・ヒョンチョル) (株)KBS JAPAN 代表取締役社長  
天城靱彦 (株)国際メディア・コーポレーション専務取締役  
山田良明 (株)共同テレビジョン代表取締役社長

募集人数：150名（※定員になり次第締切）

応募対象：映像産業に従事する方および一般

応募方法：Eメールにて件名「セミナー参加希望」として、[koreajapan@vipo.or.jp](mailto:koreajapan@vipo.or.jp) まで住所、氏名、年齢、職業、連絡先電話番号、Eメールアドレス、情報を得た媒体名）を書いて申込んで下さい。先着順に折り返しエントリーシートを送付します。参加者はシートをプリントアウトして当日ご持参ください。

#### 【参考】

##### ■韓国文化コンテンツ振興院（KOCCA）

韓国文化コンテンツ振興院は、文化コンテンツ産業が未来の世代をリードしていく次世代成長力の一つであるという国家的な共通認識の中、**2001年8月**に設立されました。特に韓国内の文化コンテンツ企業の制作や輸出活動だけではなく、外国の文化コンテンツ企業及び機関との共同制作や相互交流をサポートするなど、国家間の共同制作や相互交流をサポートするなど、国家間の共同発展基盤の構築にも尽力しています。

##### ■映像産業振興機構（VIPO）

映像産業振興機構は、知的財産戦略本部の支援を受け、映画、放送番組、アニメーション、ゲーム、音楽等の映像コンテンツに係る創作、事業化、内外市場への提供を支援することを通じて、わが国のエンターテインメント・コンテンツ産業を国際競争力ある産業とすることを目的に**2004年**に設立された特定非営利活動法人（NPO法人）です。関係企業・団体・職能者組織の協力と政府、地方公共団体による政策・施策を有機的に組み合わせて、教育機関と連携した人材育成支援、作品の制作支援、起業支援、内外の市場開拓などに関する事業を行っています。

「日韓映像セミナー」に関するお問い合わせ先：

NPO法人 映像産業振興機構（VIPO）

〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 8F

TEL：03-3543-7531 FAX：03-3543-7533

E-mail：[koreajapan@vipo.or.jp](mailto:koreajapan@vipo.or.jp) 担当：末永